

# 「今」と「未来」のために、今私たちができること [目標9] 産業と技術革新の基盤をつくろう

エス・ディー・ジーズ



## 9 産業と技術革新の基盤をつくろう



### デジタルトランスフォーメーション (DX)

デジタル技術を浸透させることで人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること



一人一人がDXによる変化を柔軟に受け入れ、積極的に取り入れていくことが重要です。

「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けた世界共通の目標「SDGs」。「今」も「未来」も幸せに暮らし続けるために、今を生きる私たちは何ができるのか。一人一人が「**自分のこと**」として考え、身近なことから行動していくことが大切です。

電気や道路、インターネットなどのインフラは、私たちの生活や産業の発展などに欠かすことができません。途上国では、こうしたインフラが整備されていない地域が多く、生活水準の向上や経済成長などの妨げとなっています。

一方で、日本を含む先進国では、インフラ整備が進んでいるものの、その老朽化が問題となっています。また、近年多発している異常気象や地震などに耐えることができ、万が一被災した場合でも、いち早く復旧できる持続可能な強いインフラの構築が求められています。

デジタルインフラについては、世界で猛威を振るう新型コロナウイルスの影響により一気に整備が加速しています。人々の生活をより豊かにし、持続可能な社会をつくっていくためには、DXの推進も重要です。

### 日常生活でできる取り組み

- 途上国や被災地などへ募金する
- デジタル技術を活用した新しい技術やサービスなどを調べ、活用する

### 市の取り組み

- DXの推進
  - 行政や地域全体のデジタル化を促進し、地域価値の創造や市民サービスの向上、行政運営の効率化を図る
- 秋田新幹線「新仙岩トンネル」整備の早期実現に向けた活動
  - 自然災害のリスクを低減し、安定運行や定時性を確保することで、利便性や安全性の向上、地域活性化を図る